



## Disinfection of toys



### おもちゃ箱 × 消毒器

子供達が集まる場におけるおもちゃの消毒は、非常に難しく、労力を必要とします。  
もし、おもちゃ箱におもちゃを戻した時にそのまま消毒ができれば、より効率的に感染対策ができるのではないかと思います。  
それを実現する製品を考えました。

### 子供たちと共に行う感染対策

この製品において、子供たちがおもちゃを元の場所に戻すという行為が、消毒作業の一部になります。  
大人が行うことが一般的な消毒作業を子供に手伝ってもらうことで、ウイルス感染対策をより身近なものに感じてもらえると考えています。

## 子供が集まる場へ向けて

複数の子供たちが遊ぶ場において、ウイルス感染対策はしっかりと行う必要があります。

おもちゃを口に入れてしまったり、おもちゃを触った手で目や様々な場所を触ってしまったりと、感染し得る場面は多く考えられます。保育園、児童館、学童保育など、多くの子供たちが遊ぶ場をターゲットとしました。

## Research

### 子供が遊ぶ施設における消毒作業の流れ



遊ぶ



使ったおもちゃを把握



使ったおもちゃを回収



消毒作業



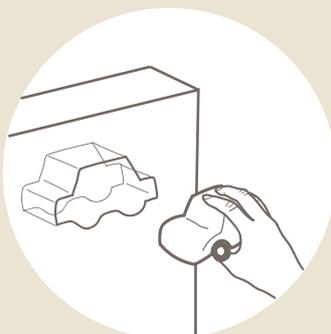
Problem

- 遊んだおもちゃの把握漏れ→未消毒のおもちゃの存在
- 効率の悪さ→・時間の不足により消毒作業が雑になる  
・複数の子供が遊んだ後に消毒をする→感染対策が不十分

## Solution



遊ぶ



戻す

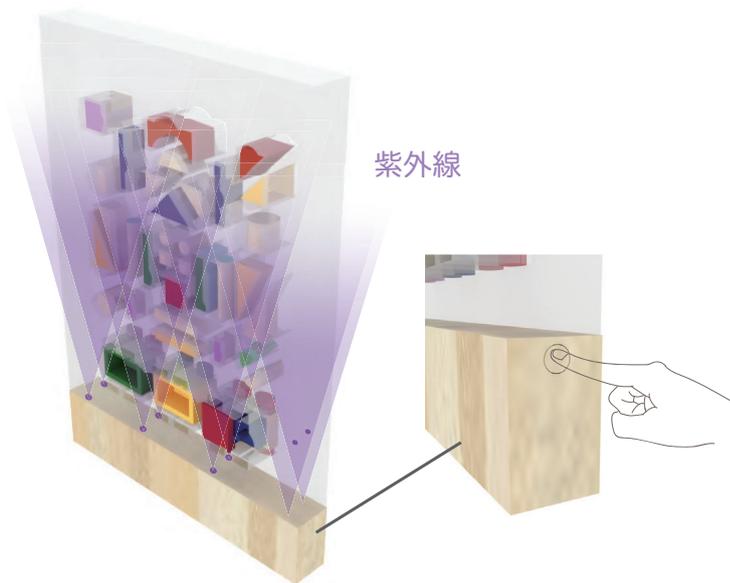


消毒作業



Point

- こまめに消毒が行える
- 使ったおもちゃの把握が必要ない→把握漏れがない
- 時間に余裕ができる
- 子供が消毒作業の一部を担うことで、ウイルスの存在を認識



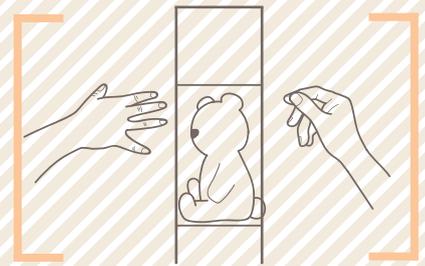
## 紫外線消毒

おもちゃを Fit に戻し、スイッチを入れることで紫外線照射が開始され、20分（消毒効果が期待できる）経つと自動で停止します。

スイッチは、子供が誤ってつけてしまわないように、5秒間長押しすることで起動します。

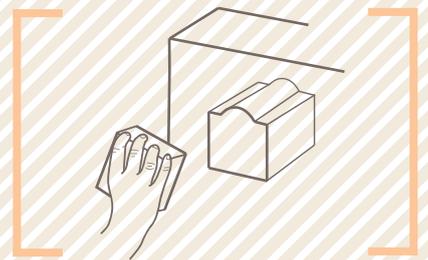
## As Partition

前後両面からおもちゃを取り出せます。  
パーティションとして利用することで  
おもちゃ箱周りの混雑防止にもつながります。



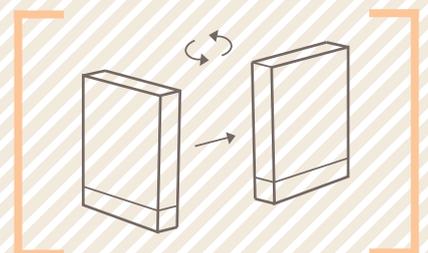
## Fun tidying up

おもちゃがびったりハマる感覚により、  
パズル感覚で楽しくお片付けを行えます。



## Smooth movement

床と設置面に滑りやすい素材を貼ることで  
簡単に移動できます。



## 既存のおもちゃの保管方法

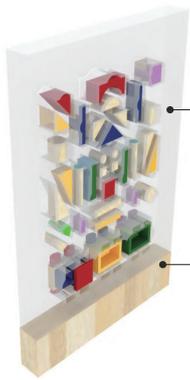
- ・無造作におもちゃ箱に入れることが多い  
→使っているものや無くなったものがわかりづらい
- ・投げ入れたり雑に片付ける子供がいる  
→おもちゃが壊れやすい



- ・おもちゃそれぞれの形を型どった穴を開けることで、何のおもちゃが使われているのか一目でわかる
- ・ある程度丁寧に戻さないと入らないため、雑に戻す子供が減る

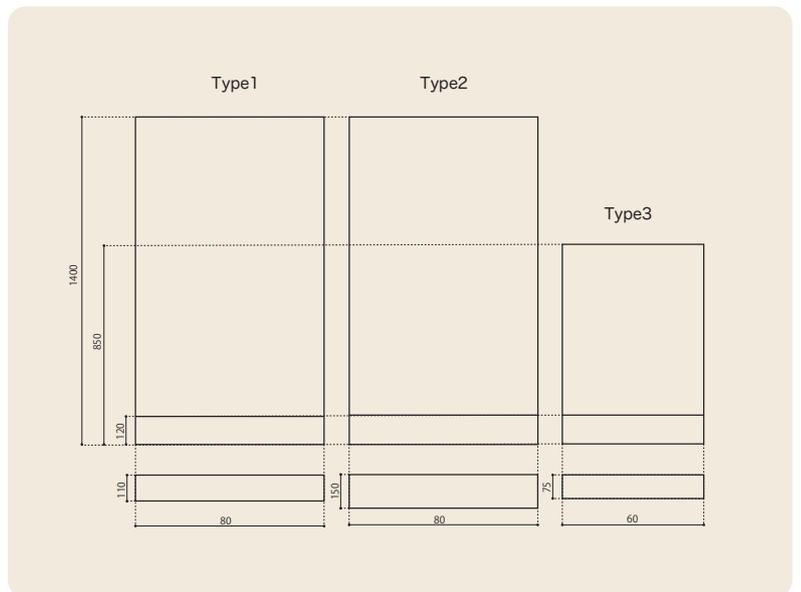


## Material



紫外線を通す透明素材  
おもちゃに紫外線が当たるよう、  
紫外線を通す素材にします。

木材  
子供達が遊ぶ場に馴染んだ、  
温かい印象をもつ木材を選び  
ました。



## Variation

Type1



乗り物のおもちゃ

Type2



ぬいぐるみ・フィギュア

Type3



積み木